

北 部 中 学 校

創 立 平成元年

校 長 高 畑 泰 志

所在地 幸田町大字相見字越丸 36 番地

電話 62-9451 Fax 62-9452

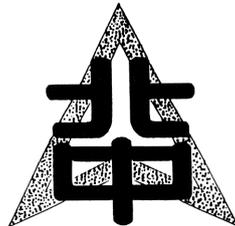
校地面積 43,311 m²(施設台帳より引用)

E-mail hokubujh@town.kota.aichi.jp

校 訓

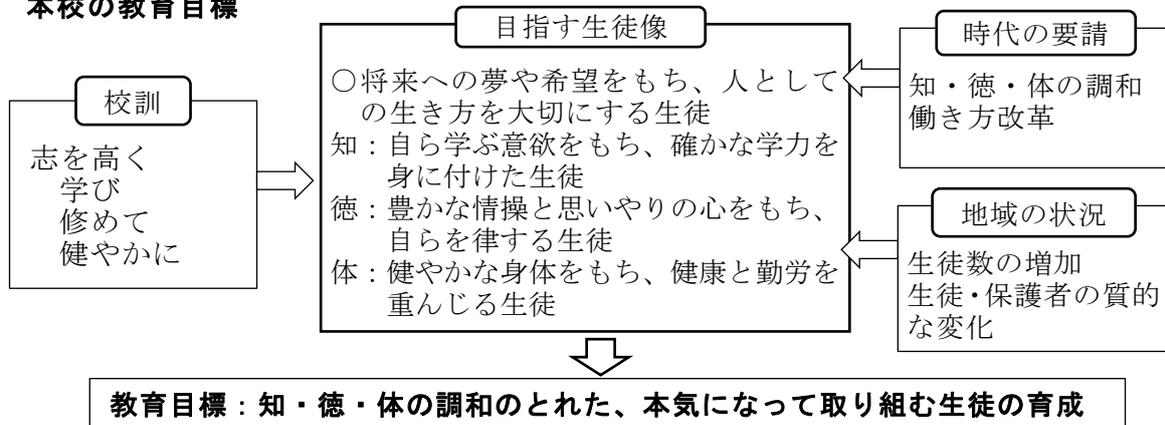
校 章

志を高く
学び
修めて
健やかに



<理科の学習>

1 本校の教育目標



2 経営方針

★信頼を基盤とした学校づくりを推進する

<信頼される学校とは>

生徒たちの成長が明らかになること←生徒たちの自信←「自分(たち)の力でできた」という実感

○「通いたくなる学校」・・・北中3本柱「あいさつ・歌声・清掃」の進化と生徒自治による北中文化の創造

○「通わせたい学校」・・・開かれた学校づくりと家庭・地域との積極的な交流

○「勤めたい学校」・・・和と共通理解を尊ぶ、使命感と教育愛あふれる教職員集団

3 重点努力目標

(1) 確かな学力を育む教育課程編成・学習指導の充実

- ・「主体的・対話的で深い学び」を具現化するための授業改善に取り組む。
- ・タブレット端末の特性を生かし、有効活用しながら基礎・基本の確実な定着を図る。
- ・家庭と連携して、中学生にふさわしい学習習慣の確立を図る。

(2) 豊かな心を育む活動の充実

- ・「道徳」を要として、心を耕す活動の充実を図り、豊かな情操や感性を養う。
- ・北中3本柱「あいさつ・歌声・清掃」を軸に、生徒会の主体的な活動を促し、支える。
- ・心のつながりを大切にしたい学年・学級づくりを進めるとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、家庭教育支援員等と連携して問題の未然防止・早期解決に努める。

(3) たくましく健やかな体を育む活動の充実

- ・自らの心や体と向き合い、中学生にふさわしい基本的な生活習慣の確立を図るため、家庭と連携した学校保健活動を推進し、健康教育の充実を図る。

- (4) 特別な支援を要する生徒への指導・支援の充実
 - ・生徒の特性に応じた指導や支援を全校体制で推進し、自立と共生の精神を培う。
 - ・特別な支援を要する生徒の理解と適切な対応への共通理解を深める。
- (5) 実情に応じた安全の確保
 - ・家庭、地域との連携を図り、安全・防災・情報モラル教育を推進し、生徒の意識向上に努める。
- (6) 校内教育支援センター（校内教育支援ルーム：愛称「iルーム」）の充実
 - ・昨年度から設置された校内教育支援センターの運営をより確かなものにして、さまざまな背景をもつ生徒の心に寄り添い、不登校生徒の増加に歯止めをかける。

4 現職教育の研究課題・研究分野

